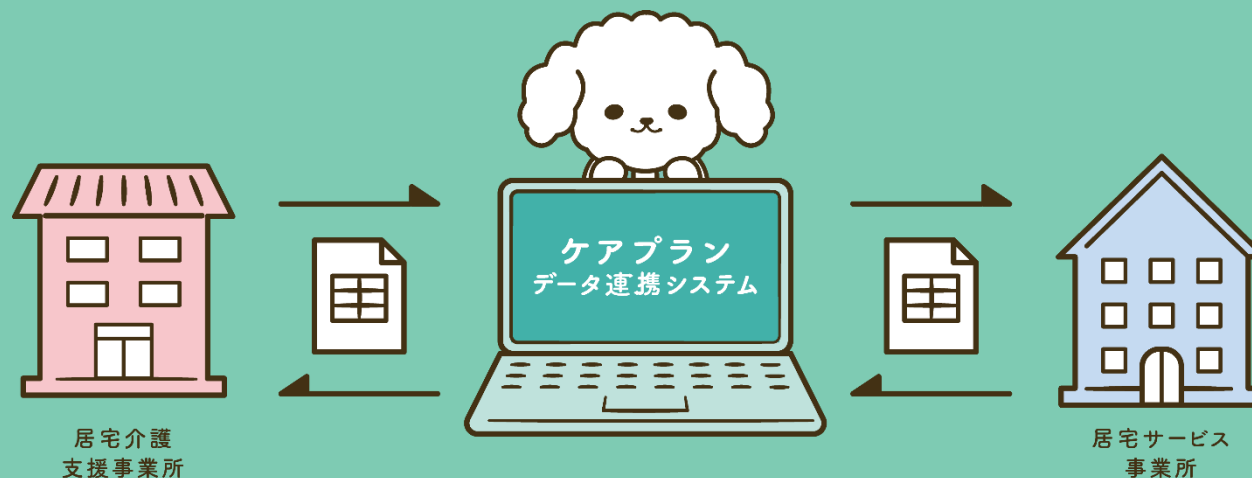


ケアプランのやりとりを、紙からデジタルへ。

ケアプランデータ連携システムについて

～ システムの全体概要と機能 ～



公益社団法人
国民健康保険中央会

All-Japan Federation of National Health Insurance Organizations

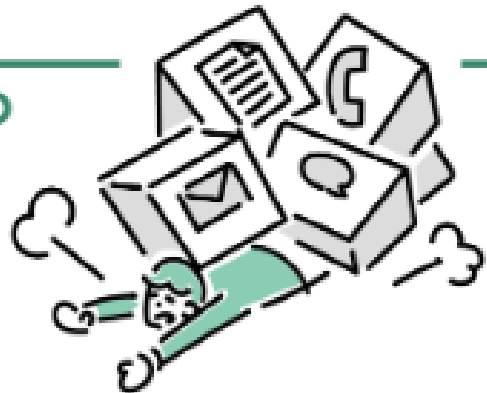
こんなお悩み抱えていませんか？　－はじめに－

ケアプランのやり取りは、書類を郵送したりFAXで送付する手間や、手入力により起こりがちな転記ミス、多くの書類を管理する大変さなどがあります。

介護の現場で働く皆さんも、こうした悩みを感じているのではないのでしょうか。

ケアプランのやり取りに伴う大変さ

書類の郵送やFAXの
送付が大変...



手入力が多く
転記ミスが起こりがち...



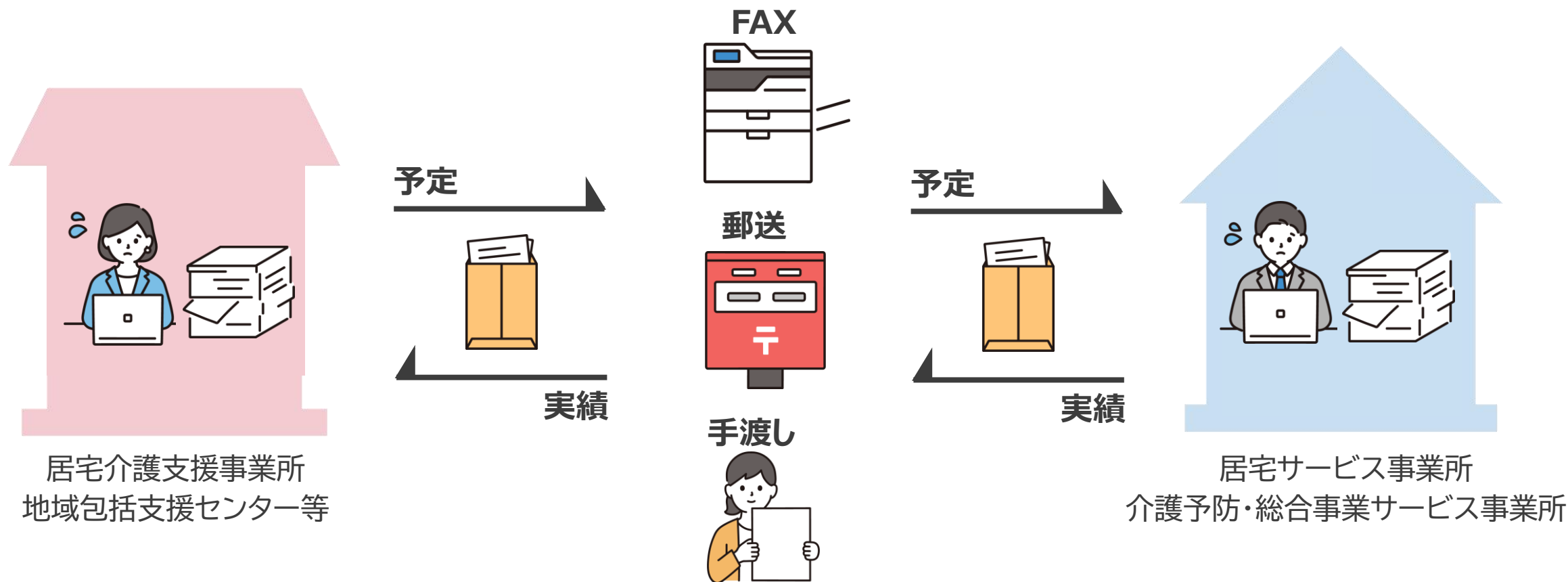
書類の管理と
やりとりが煩雑で混乱...



従来のケアプランの受け渡し –はじめに–

従来のケアプランの受け渡しは方法は、**FAXや郵送、手渡し**といった紙媒体を使った**アナログの方法**に頼っていました。

従来のケアプランのやりとり



ケアプランデータ連携システムとは ーはじめにー

「ケアプランデータ連携システム」は、居宅介護支援事業所や地域包括支援センター等と、居宅サービス事業所や介護予防・総合事業サービス事業所との間で受け渡しするケアプランを**オンラインで完結できる仕組み**です。

ケアプランデータ連携システム



居宅介護支援事業所
地域包括支援センター等



居宅サービス事業所
介護予防・総合事業サービス事業所

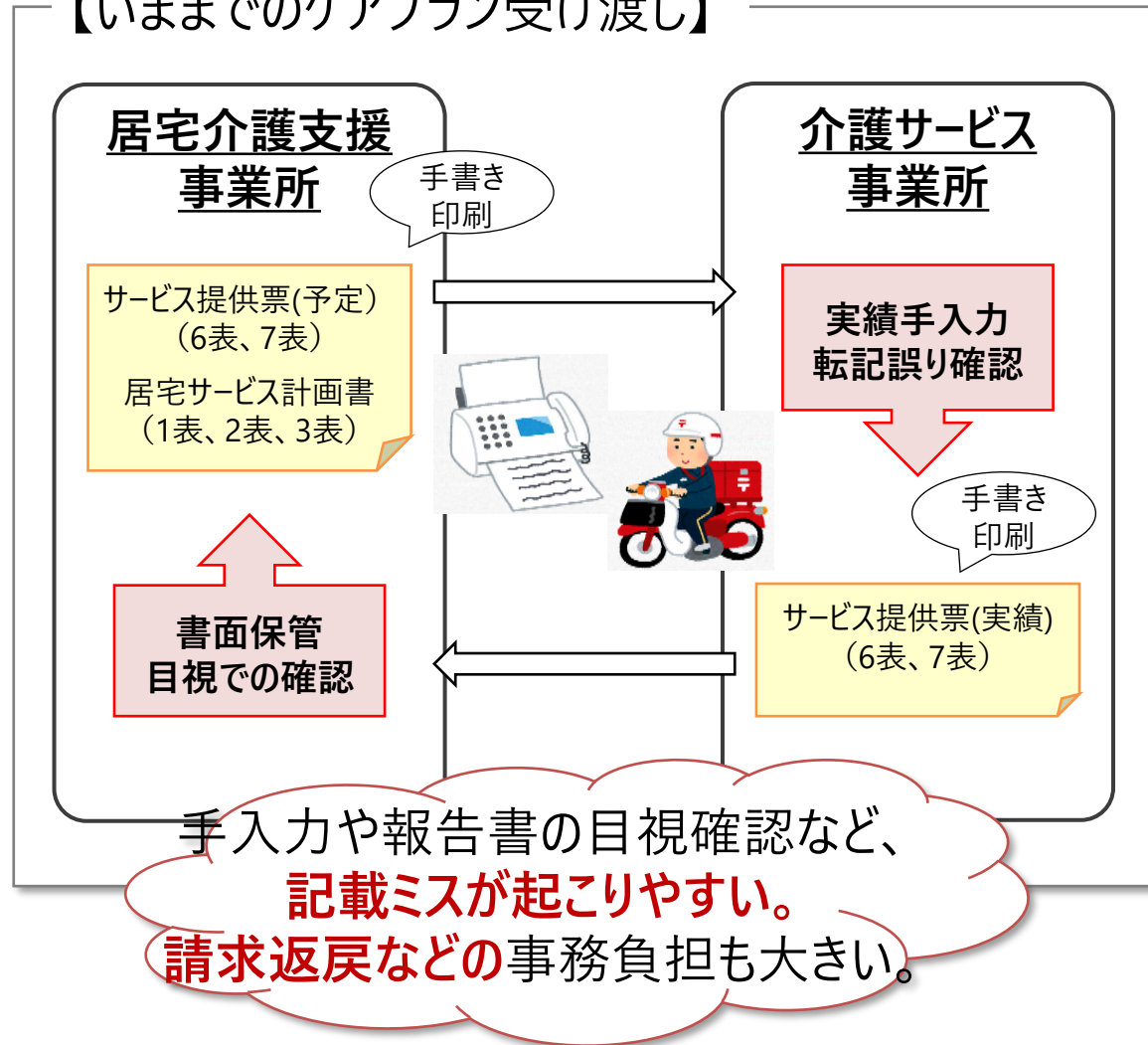
システム利用による効果



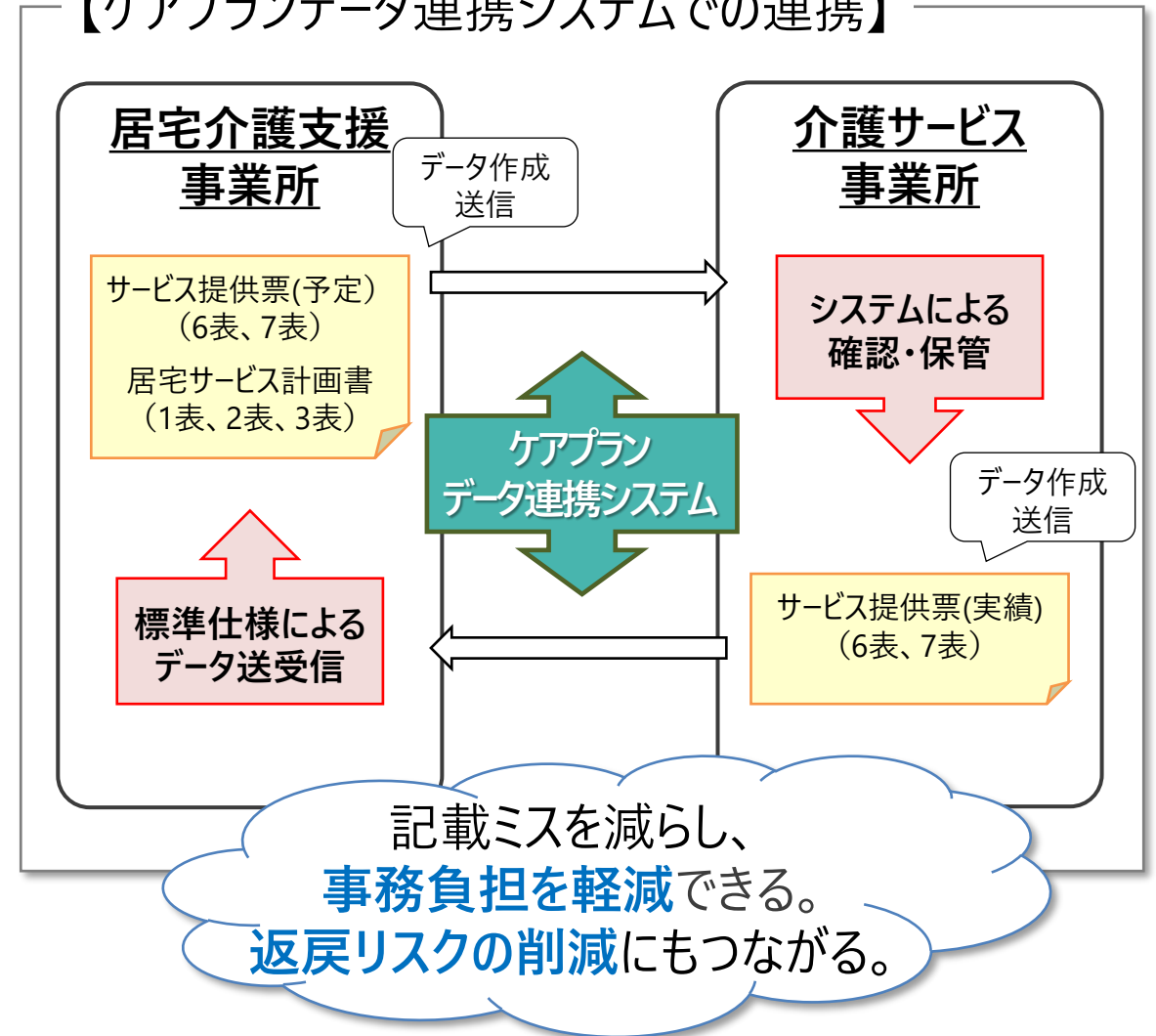
システム利用による効果 —給付事務作業の削減—

「ケアプランデータ連携システム」を活用することで、**給付事務作業の削減**が図れます。

【いままでのケアプラン受け渡し】



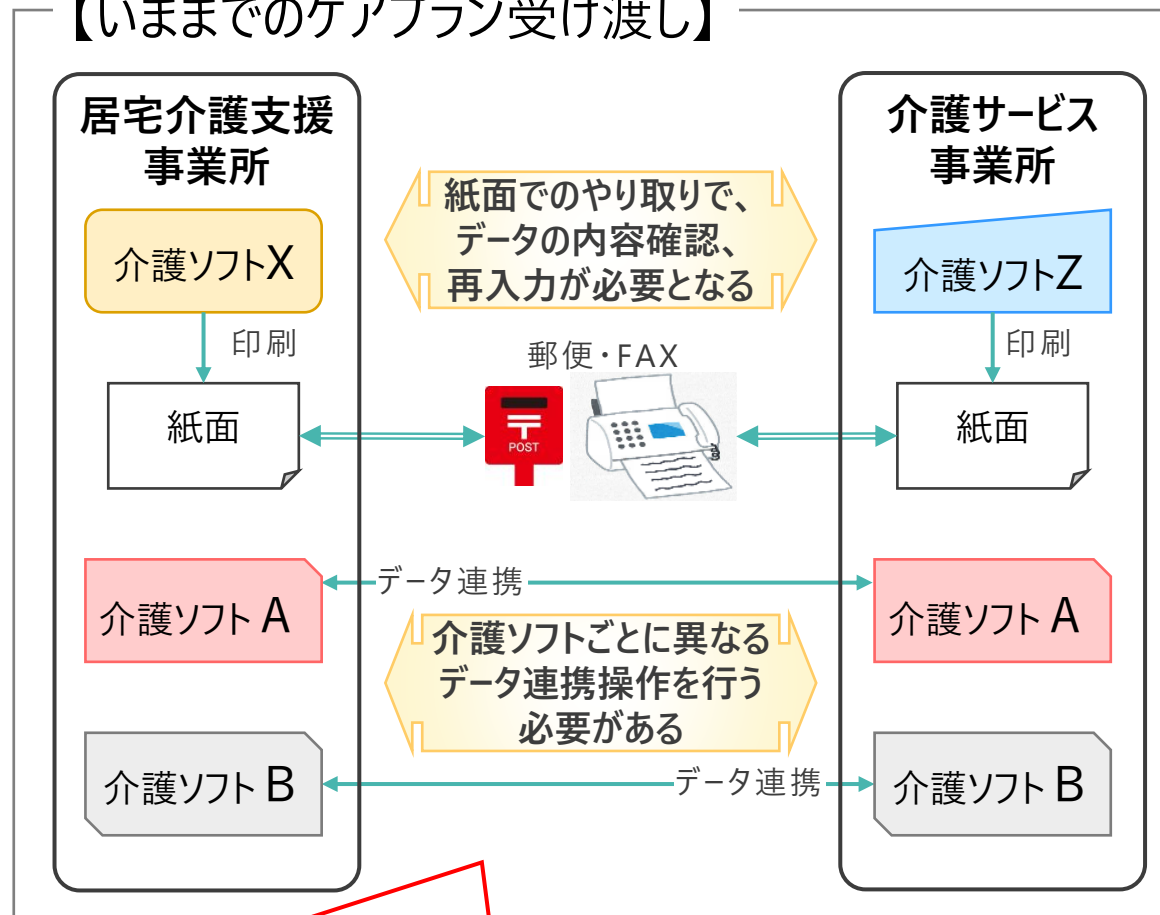
【ケアプランデータ連携システムでの連携】



システム利用による効果 ー連携作業の標準化・共通化ー

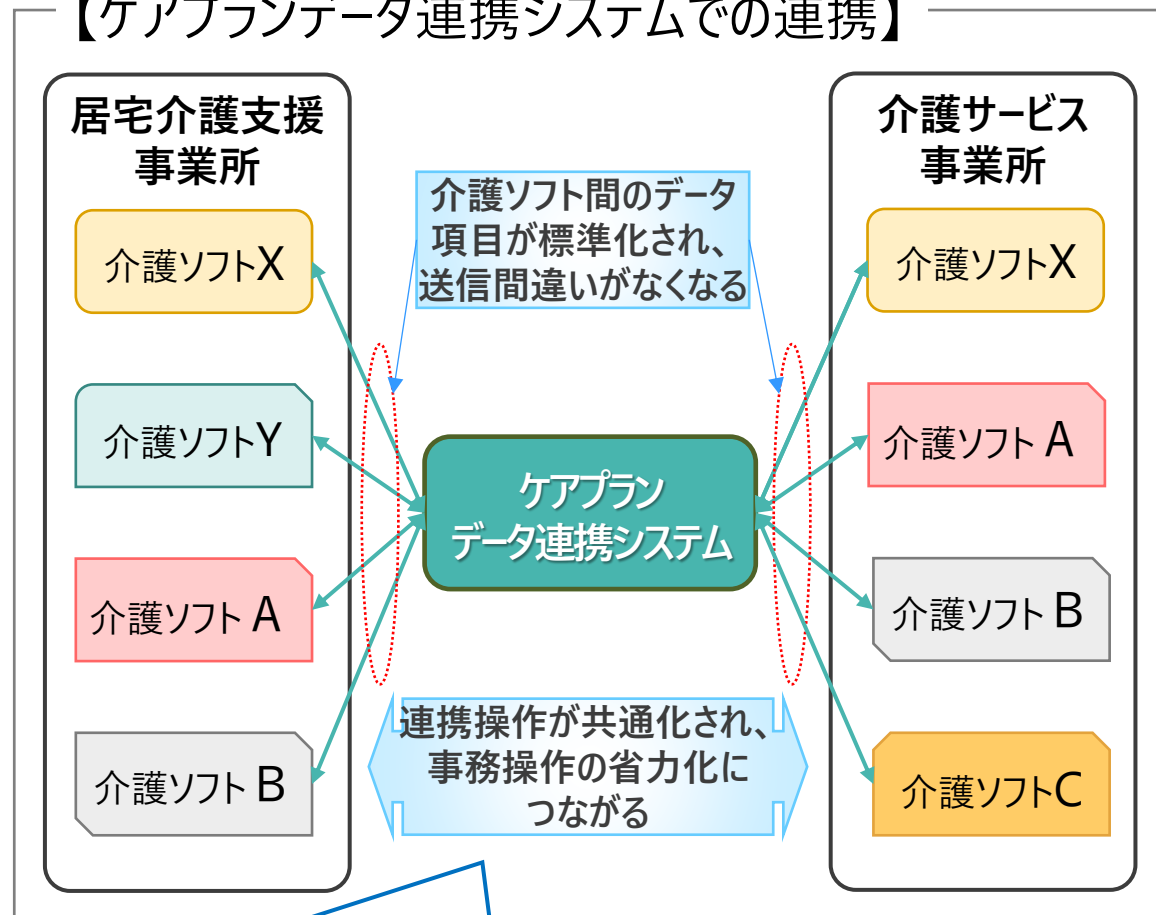
「ケアプランデータ連携システム」を活用することで、**連携作業の標準化・共通化**が図れます。

【いままでのケアプラン受け渡し】



ケアプランデータの受け渡し方法が乱立
連携事務の負担が増えている

【ケアプランデータ連携システムでの連携】

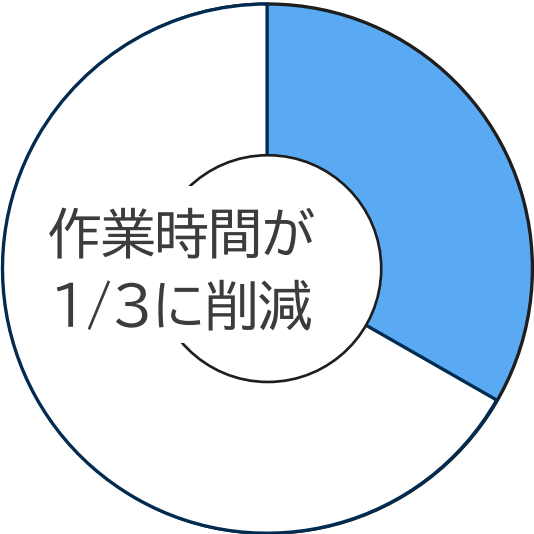


ケアプランデータの受け渡し方法を標準化、共通化
連携事務の負担削減を図ることが可能

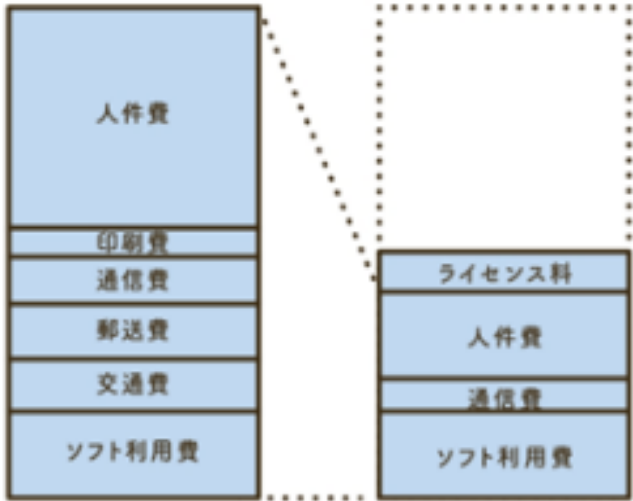
システム利用による効果　－作業時間削減と経費削減－

「ケアプランデータ連携システム」を活用することで、介護事業所との**共有作業の時間削減**と、**印刷費や郵送費などの経費削減**が図れます。

介護事業所との 共有作業の時間削減



印刷費や郵送費などの 経費削減



約134,000円

約67,000円

事業所規模に応じた 「かんたんシミュレーションツール」 をご用意しています。

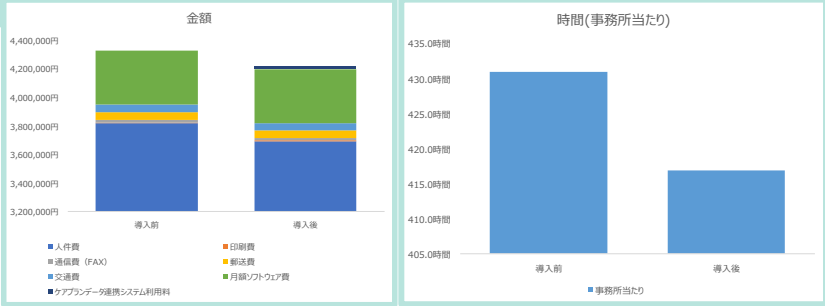
あなたの事業所のシュミレーション結果
※令和2年度老人保健健康促進事業「介護分野の生産性向上に向けたICTの更なる活用に関する調査研究」に基づいて算出しているため、シミュレーション数値は主に居宅介護支援事業所における概算値となっています。

ケアプランデータ連携システムを導入後の
あなたの事業所の削減額、削減時間(目安)を診断しました

削減額 **110,937** 円/年間

削減時間 **14.1** 時間/年間

シミュレーション結果は、概算値であり、令和2年度老人保健健康促進事業「介護分野の生産性向上に向けたICTの更なる活用に関する調査研究」に基づいて算出しています。



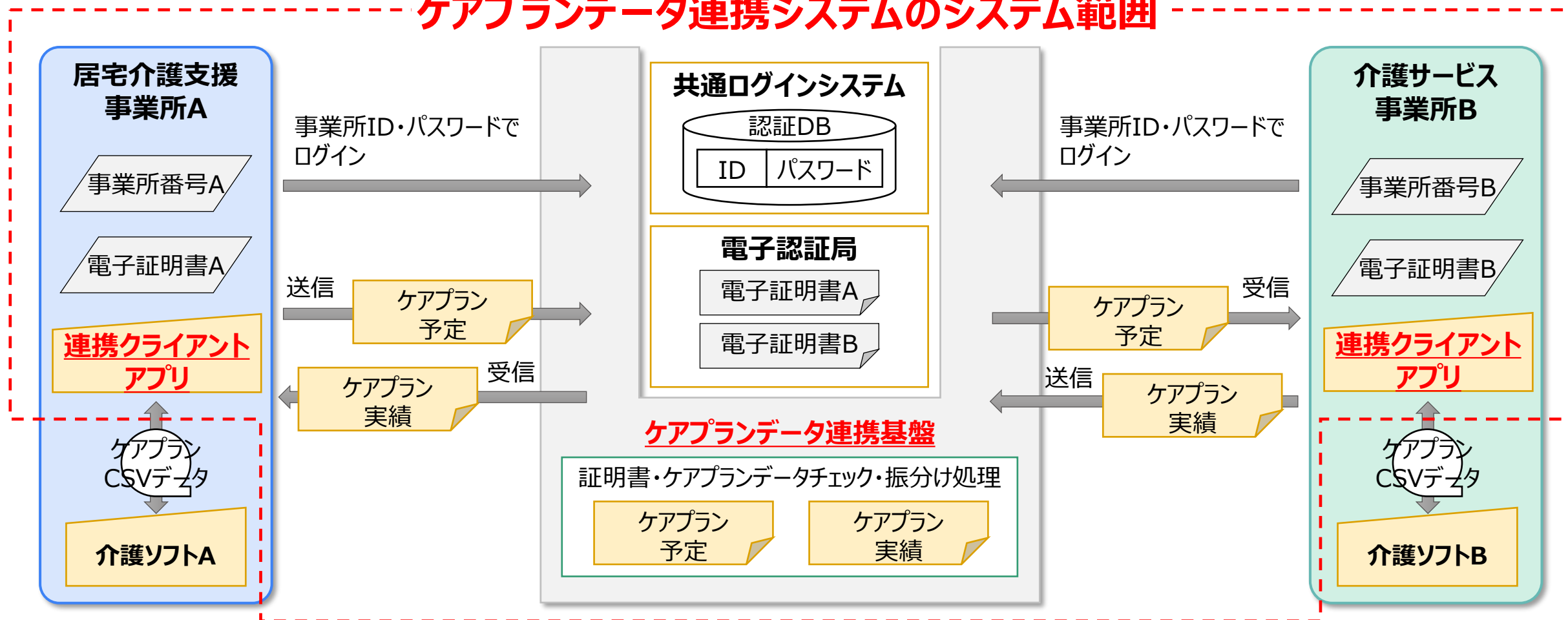
システム利用による業務の流れ



システム利用による業務の流れ ―システム全体構成―

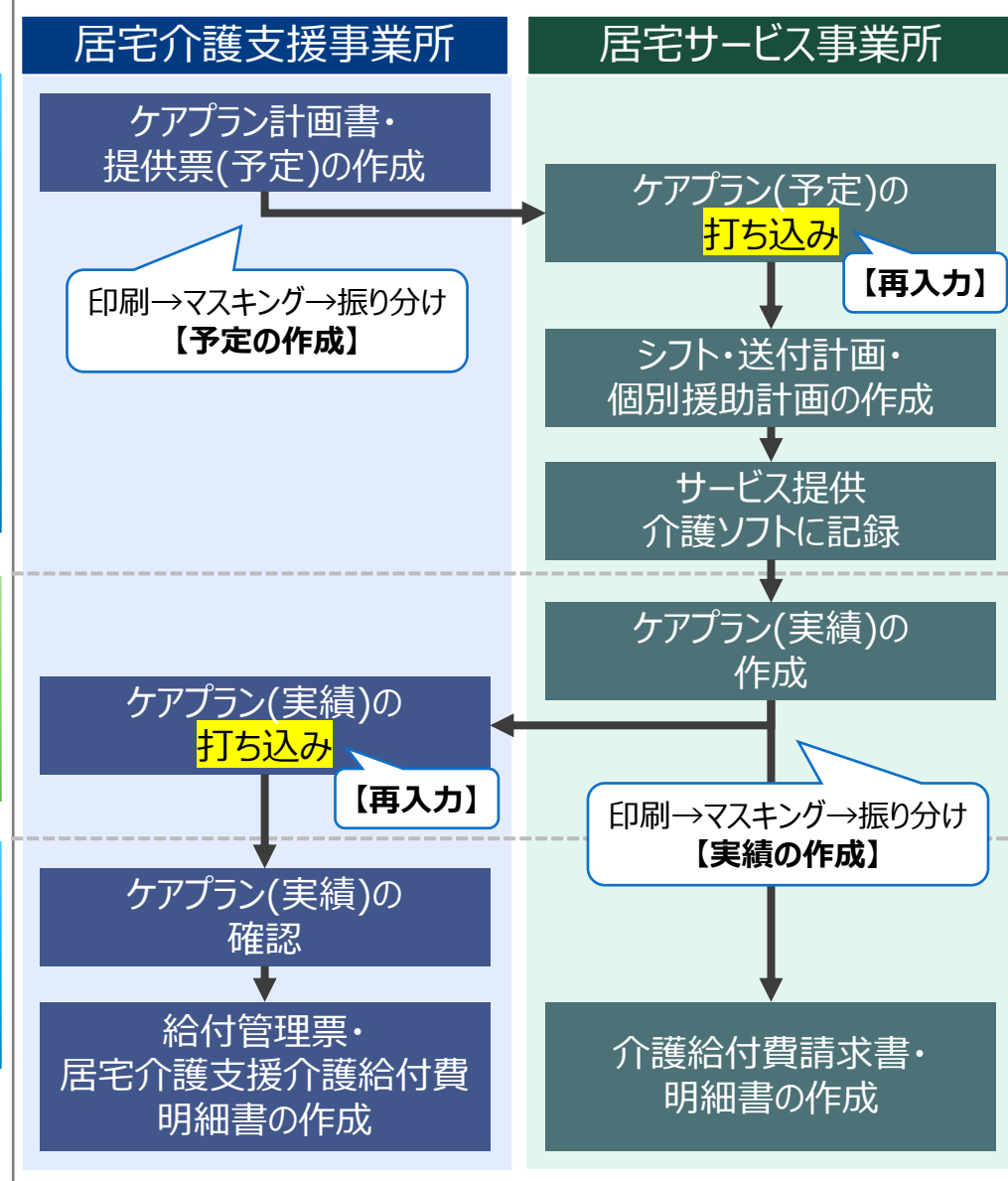
ケアプランデータ連携システムは、事業所端末にインストールする「**連携クライアントアプリ**」と、クラウドセンターに設置される「**ケアプランデータ連携基盤**」から構成されます。

ケアプランデータ連携システムのシステム範囲

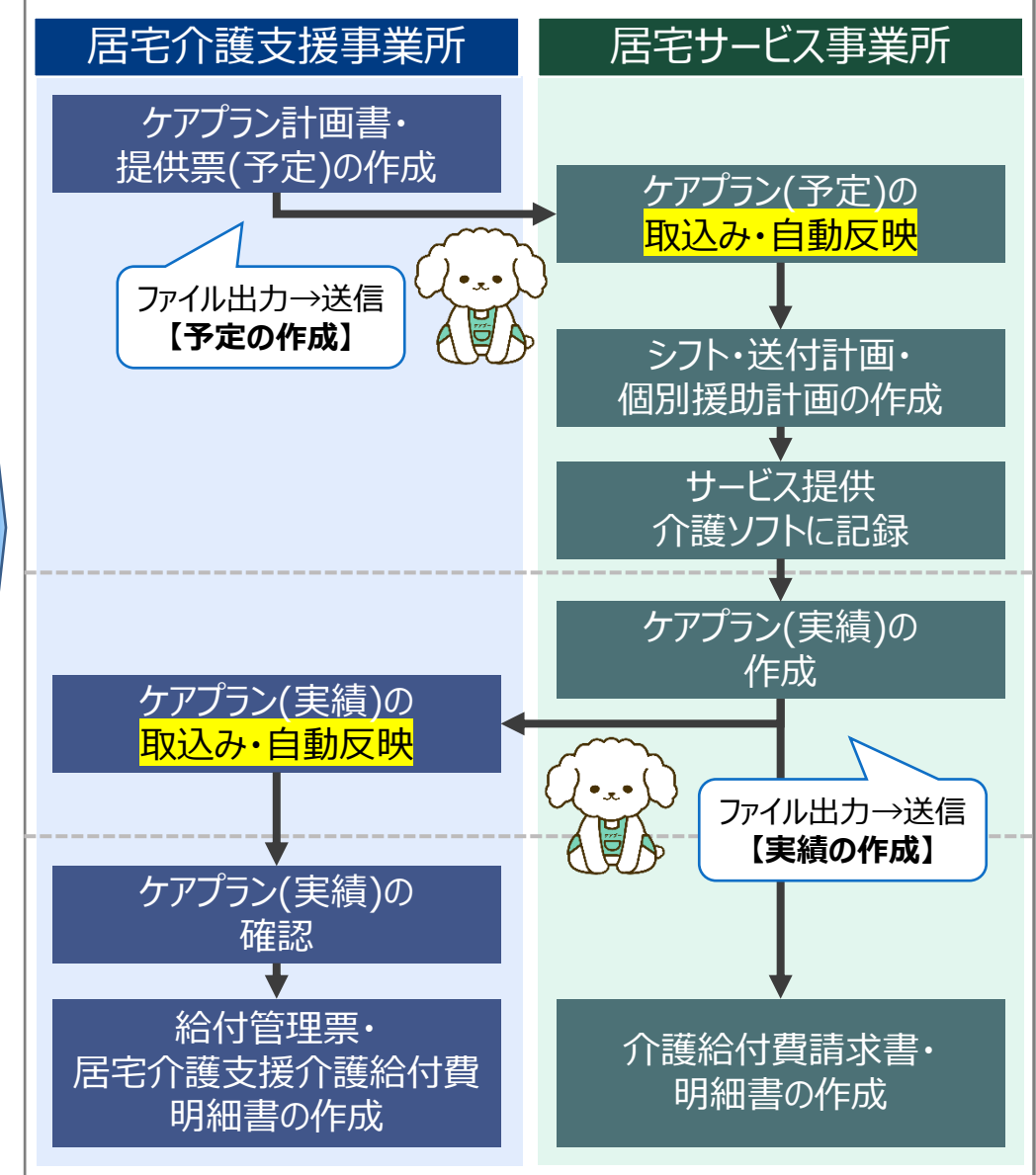


システム利用による業務の流れ —連携作業のBefore・After—

【いままでのケアプラン作成～実績確認】



【システムを利用したケアプラン作成～実績確認】



システム導入の手順



システム導入の手順 ー事前確認～ダウンロード・インストールー

導入に際して、利用開始前にご確認いただきたい内容について説明します。

利用開始の事前確認

1

PC環境の確認



2

介護ソフトの確認



3

電子請求用のID確認



ダウンロード・インストール

4

製品ダウンロード



5

電子証明書
インストール



6

利用申請



詳しくは、ヘルプデスクサポートサイトをご覧ください。

システム導入の手順 —「製品ダウンロード」ページをご確認ください—

導入を行う際は、ヘルプデスクサポートサイトの「製品ダウンロード」ページをよくご確認ください、お手続きをお願いします。

導入方法

ヘルプデスクサポートサイト



「製品ダウンロード」からご確認ください



システム導入の手順 —フリーパスキャンペーンについて—

今なら、2025年6月1日から通常21,000円/年かかるライセンス料が1年間無料になる、**「フリーパスキャンペーン」**を期間限定で実施しています。ぜひこの機会に導入をご検討ください。



キャンペーン申請期間

2025年6月1日～2026年5月31日（予定）

無料でご利用いただける期間は、申請いただいた日から1年間です

ライセンス料

通常
21,000円/年 ➡ **0円/年**

対象となる事業所

すべての介護事業所が対象です

詳しくは、[サポートサイト](#)よりご覧ください

[ケアプラン](#) [ヘルプデスク](#)

[検索](#)



事業所とのデータ連携の進め方



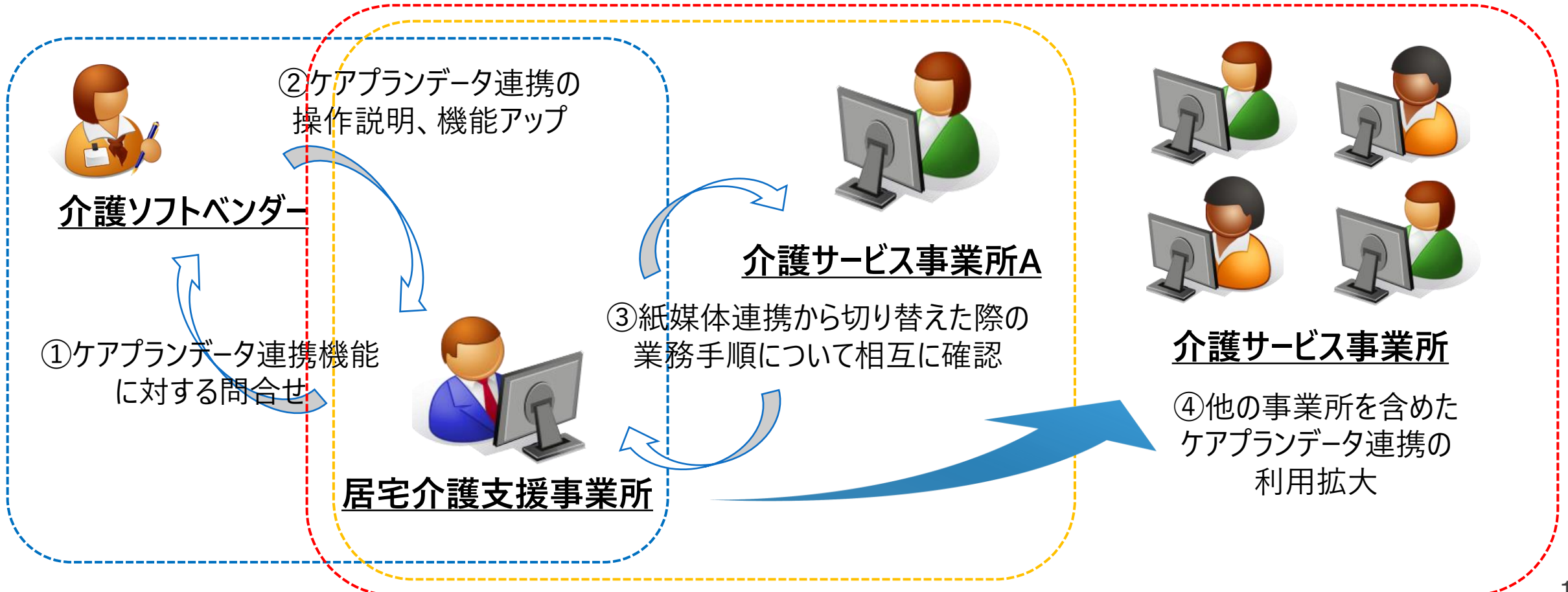
事業所とのデータ連携の進め方 一段階的に連携先を広げる

居宅介護支援事業所とサービス事業所との間で、一斉にデータ連携を推し進めるのではなく、段階的に進めていくやり方が、トラブルなくシステム利用を進められることができます。

STEP 1 環境を整える

STEP 2 スモールスタート

STEP 3 仲間を広げる



事業所とのデータ連携の進め方 ―WAM NETで検索する―

システムを利用している事業所は、WAM NETで検索できます。導入の際には、利用している事業所を探して、一緒に始める仲間を見つけましょう。ヘルプデスクサポートサイトからのリンクか、検索エンジンで「**ケアプラン WAM NET**」と検索いただくことでアクセスできます。

福祉・保険・医療の総合サイト WAM NET

システムを利用している事業所を、
地図上から確認できます



ケアプラン WAM NET

検索

事業所とのデータ連携の進め方 ー困ったらヘルプデスクサポートサイトー

サポートサイトにて、事業所向けに各種最新情報を掲載しています。
お問い合わせは、「**コールセンター**」および、「**お問い合わせフォーム**」にて随時受け付けています。
サポートサイトにアクセスするには検索サイトから **【ケアプラン ヘルプデスク】** または **【ケアプー】** で検索してください。

サポートサイト



<https://www.careplan-renkei-support.jp>

ケアプラン ヘルプデスク

検索

お問い合わせ



0120-584-708

受付時間 9:00～17:00

(土日祝日・年末年始 (12/29～1/3) は除く)

お問い合わせフォームからも受け付けています

多くのご利用者の声も
随時掲載しています。



公益社団法人 国民健康保険中央会
All-Japan Federation of National Health Insurance Organizations

